



議会

だより

Topics



- 9月定例会 …………… 2～7ページ
- 一般質問 …………… 8～11ページ
- 委員会レポート …………… 12ページ



村民体育祭

10月1日に開催された村民体育祭。よく晴れた秋空の下、子どもからお年寄りまで総参加。綱引きやリレーでは、今年も熱い戦いが繰り広げられました。村民が一堂に会することのできる、小さな村ならではのイベントです。

補正予算など 全21案件を可決

村 議 会

9月定例会 平成29年 第3回

村議会9月定例会は、9月13日に開会し、15日に閉会いたしました。審議した案件は、平成29年度補正予算や平成28年度決算認定、条例案、契約の締結、報告、議員発議など21件が提出され、すべて原案のとおり可決、認定及び同意いたしました。審議内容を要約してお伝えします。

役場庁舎建設は 3年以内に建設したい

■一般会計補正予算

平成29年度一般会計補正予算（第2回）は、1億1178万1千円を追加し、補正後の予算総額を15億699万7千円とするものです。
主な内容は下表のとおりですが、質疑、答弁を中心に要約してお伝えします。

質疑応答

守屋保志 職員研修は具体的にどのような内容か伺います。

総務企画課長 企業の中で1週間ほどの長期に渡った研修を考えています。
基本的には外に出てもらって受ける研修が主なものです。

守屋保志 研修結果のレポートを議会に報告したり、村民に広報する考えはありますか。

総務企画課長 村長への報告書は作成しますので、議会へ

の報告も考えてますが、村民に対して広報するかどうかは現在判断できません。

守屋富重 鹿肉処理工場には現在どのくらいの頭数が入っていますか。

振興課長 今年度は今日現在で30頭です。

守屋富重 直売所で販売する鹿肉ソーセージは現在どのくらい入っていますか。

振興課長 夏場で鹿が入らず、肉、ソーセージなど加工品についても品薄の状態にあります。

守屋富重 鹿1頭あたりの猟友会への補助金はいくらですか。

振興課長 鹿の捕獲に對する1頭当たりの補助金は、県と東京都か

それぞれ2分の1づつで、7500円づつとなります。

酒井隆幸 庁舎整備基金の現在高は、今回の積立金でどのくらいになりますか。

総務企画課長 今回の積立金5000万円が加わると5億円になります。

酒井隆幸 役場庁舎の建て替えはどのように考えていますか。

総務企画課長 耐震基準が整っていない庁舎に対して、今年度から起債が借りられる制度ができ、今年度から3年以内に建設するのが対象となります。

この制度を利用すると財政的にも助かりますので、この秋から庁舎検討委員会を再開し、期限内に建設できるように進めていきたいと思えます。

主な歳入

単位：千円

区 分	補正額	主 な 内 容
国庫支出金	24,011	番号制度システム 1,561 地方創生推進交付金 22,450
繰入金	△141,787	公共施設基金 △21,000 財政調整基金 △120,787
繰越金	229,557	前年度繰越金
計	111,781	

主な歳出

単位：千円

区 分	補正額	主 な 内 容
総務費	51,601	地方創生推進 44,900 番号制度システム改修 3,003
民生費	10	介護保険会計繰出金
衛生費	660	子ども医療費 250 乳幼児医療費 410
農林水産業費	9,010	鹿肉処理加工施設ラベラー 810 林業専用道山王ダワ路側改修 8,200
土木費	500	橋梁修繕 500
諸支出金	50,000	庁舎整備基金積立金 50,000
計	111,781	

9月定例会に提案された議案等

平成28年度決算に基づく丹波山村健全化判断比率、資金不足比率の状況報告について（村長報告第3号）
丹波山村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について（村長提出議案第31号）
丹波山村教育委員会組織条例の制定について（村長提出議案第32号）
平成29年度丹波山村一般会計補正予算について（村長提出議案第33号）
平成29年度丹波山村簡易水道事業特別会計補正予算について（村長提出議案第34号）
平成29年度丹波山村介護保険特別会計補正予算について（村長提出議案第35号）
平成29年度丹波山村温泉事業特別会計補正予算について（村長提出議案第36号）
平成28年度丹波山村一般会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第37号）
平成28年度丹波山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第38号）
平成28年度丹波山村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第39号）
平成28年度丹波山村水源の里保健休養施設事業特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第40号）
平成28年度丹波山村特定環境保全公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第41号）
平成28年度丹波山村有線テレビ放送施設事業特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第42号）
平成28年度丹波山村教育奨励資金特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第43号）
平成28年度丹波山村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第44号）
平成28年度丹波山村温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第45号）
平成28年度丹波山村会議サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第46号）
平成28年度丹波山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について（村長提出議案第47号）
丹波山温泉のめこい湯改修工事請負契約締結について（村長提出議案第48号）
議員派遣について（議員発議第2号）
全国森林環境税の創設に関する意見書の提出について（議員発議第3号）
教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について（議員発議第4号）

夏の水不足対策に

小峰山浄水場を改修

■簡易水道会計補正予算

平成29年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1回）は、275万円を追加し、補正後の予算総額を4829万円とするものです。

主な内容は、小峰山浄水場改修事業費です。

平成30年度から31年度の建設に向けて、今年度は用地測量に45万円、ボーリング調査に170万円、用地購入費に60万円を追加するものです。

質疑応答

守屋保志 この浄水場整備により、夏場の節水協力など水不足は解消されますか。

住民生活課長 過去3ヶ年の実績に基づき、最大使用量以上に対応できる設計にします。
併せて漏水の調査も行い、水不足を防止しようと思いません。

進んでいるので、漏水対策、管路の整備も願います。

住民生活課長 今回の浄水場整備は、現在の砂ろ過方式から膜ろ過方式に変更して安全な飲料水を確保するものです。

管路の漏水についても調査して整備していきたいと思えます。

松木昭和 水道管の老朽化は、スケート場付近が一番古いと思いますが、調査して整備してください。

住民生活課長 これから勉強して専任の水道担当者ともに対応していきたいと思えます。

松木昭和 水道のことでわからないことがあれば、いつでも協力しますので、遠慮なく言ってください。

守屋保志 水道管の老朽化が

■介護保険会計補正予算

平成29年度介護保険特別会計補正予算(第1回)は、16万円を追加し、補正後の予算総額を1億4604万5千円とするものです。

主な内容は、認知症初期支援チーム会議報償金、社会保険支払基金の地域支援事業支援助交付金の償還金です。

質疑応答

守屋富重 第1号被保険者とはどういうものですか。

住民生活課長 65歳以上の被保険者です。7月末現在で296名います。

守屋富重 特別徴収保険料とはどういう方をいうのですか。

住民生活課長 特別徴収とは年金から引き落としをされる方で、普通徴収とは納付書払いの方です。

守屋富重 年金を受給していない方は納付書払いですか。

住民生活課長 その通りです。

守屋徳重 認知症初期支援

チームは何人で構成し、報償金5万円の内訳を教えてください。

住民生活課長 メンバーは大月市の医師と村の保健師2名の3名でチームを構成します。

報償金は25000円が2回分で、サポート医師の謝礼です。

■温泉会計補正予算

平成29年度温泉事業特別会計補正予算(第1回)は、110万円を追加し、補正後の予算総額を1億9555万9千円とするものです。

主な内容は、道の駅前車場警備委託料です。

質疑、討論ありませんでした。

のめこい湯改修工事

請負契約を締結

■丹波山温泉のめこい湯改修工事請負契約締結について

契約の方法…指名競争入札
契約金額…1億767万6千円(消費税込)

工期…契約締結の翌日から平成30年2月28日
契約の相手方…植野興業株式会社(甲州市)

質疑、討論ありませんでした。

■平成28年度決算に基づく健全化判断比率、資金不足比率の状況報告について

長及び2人の委員で組織すると定めるものです。

質疑、討論ありませんでした。

■議員派遣について

同規模の人口で地域固有の自然資源を生かした自主性の高い村づくりを視察し研修を行うため、小さな村87サミットで親交のある北海道音威子府村へ議員派遣の承認を求めるものです。

提出者…酒井隆幸
賛成者…守屋富重
嶋崎義人

■全国森林環境税の創設に関する意見書の提出について

森林、林業、山村対策の抜本的強化を図るための全国森林環境税の導入を求める意見書を内閣総理大臣ほかに対して提出するものです。

提出者…守屋徳重
賛成者…舩木昭和
守屋茂久
守屋保志

■教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書

「子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員



▲改修予定の温泉露天風呂

定数改善を推進すること」、「

「教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国庫負担割合を2分の1に還元すること」、「教育条件の格差解消を図るため、地方交付税を含む国における教育予算を拡充すること」を実施するよう要望する意見書を内閣総理大臣ほかに対して提出するものです。

提案者…守屋徳重
賛成者…舩木昭和
守屋茂久
守屋保志

決算認定

平成28年度決算 すべての会計を認定



▲決算審査特別委員会 嶋崎義人委員長



▲小袖登山口の公衆トイレ

村議会9月定例会では、平成28年度一般会計及び特別会計の決算審査が行われました。9月14日から15日までの2日間、決算審査特別委員会（嶋崎義人委員長）を構成し審査を行い、慎重な審査の結果、すべての会計を認定いたしました。各会計の決算額は下表のとおりですが、審査の内容及び意見書、注意事項及び要望事項を要約してお伝えします。

村税等の滞納者には 催告や督促の強化を

■一般会計

審査した委員…嶋崎義人

守屋保志

歳入については、村民税、固定資産税、軽自動車税の収納率及び不納欠損額が年々悪化の傾向に進んでいる。滞納繰越分の調定額も増加し、危惧されていた一部常習化が現実となっている。

このような現状を踏まえ、催告や督促を強化し、さらに差し押さえも視野に入れた徴収対応の検討を行い、即実践に移し、結果が得られるよう

努力を求める。

歳出については、村内で営む同業者への村からの発注状況に偏りが見られる。そのため同業者に関しては極力平等な発注になるよう慎重な配慮を望む。

また、備品購入や工事の発注に際しては、できる限り2社以上の見積書を取り、競争性を保つことを望む。

平成28年度各会計の決算額

(単位：千円)

会計名		歳入総額	歳出総額	繰越すべき財源	実質収支	
一般会計		1,798,069	1,373,573	8,013	416,483	
特別会計	国民健康保険会計	事業勘定	138,408	126,728	0	11,680
		直診勘定	83,944	83,299	0	645
	簡易水道事業会計		30,962	27,417	0	3,545
	水源の里保健休養施設事業会計		21,318	20,924	0	394
	特定環境保全公共下水道事業会計		163,904	160,387	0	3,517
	有線テレビ放送施設事業会計		5,323	5,134	0	189
	教育奨励資金会計		4,409	0	0	4,409
	介護保険会計		118,879	108,413	0	10,466
	温泉事業会計		180,198	178,165	0	2,033
	介護サービス事業会計		413	123	0	290
	後期高齢者医療会計		13,876	11,495	0	2,381

より良い診療を

村民への提供を望む

■国民健康保険会計

審査した委員…守屋富重
守屋徳重

▼事業勘定

歳入歳出とも計数に誤りなく運営がしつかりとされている。保険税も正確であり、担当職員の努力を認める。

人口の減少に伴い、被保険者と村の財政負担がかなり大きくなっている。その負担をなるべく少なくするため、被保険者それぞれの健康維持、向上に努めてもらいたい。

▼直診勘定

歳入歳出とも適正に処理されている。しかしながら少子高齢化による人口減が、外来患者の減少とともに外来診療収入の減少、特に将来の保険負担減少につながる。

その事に対し、古屋医師、藤下歯科医師のもと、より良い診療を村民に提供してもらえることを要望する。

■簡易水道事業会計

審査した委員…守屋富重
守屋徳重

歳入歳出ともに計数に誤りなく適正に処理されている。

水源の里施設

赤字解消の努力を望む

■水源の里事業会計

審査した委員…船木昭和
酒井隆幸

事業収入の合計が前年度より164万円の減となっている。

それぞれの事業収入については、つり場が前年度比7.4%減、ローラーすべり台が19.8%減、そば処が6.8%減となっている。

これに歳出をあてると、つり場が62万円、すべり台が400万円の赤字となっている。

水源は沢の水を利用していため、集中豪雨、台風等の自然災害により大きな影響を受け、水の提供も大変である。できるだけ村民の日常生活に支障がないよう要望する。

今後、村内の水道管もかなり老朽化していき、工事が必要と予想されることから、常日頃の対応を望む。

すべり台は工事の実施により赤字が大きくなっている

が、レクリエーション広場やスケート場も赤字となっている。そのため赤字を解消し各施設の集客を増やすため、より一層のサービスの向上や新しい企画を考えるなど、村外

へPRし、都会の人達の心をつかむよう、従業員共々努力していくことを望む。

すべり台については、歩道修繕費及び屋外照明に177万1千円の工事が支出されているが、特に安全管理に注意するよう望む。

■下水道事業会計

審査した委員…船木昭和
酒井隆幸

歳入歳出ともに計数に誤りなく適正に処理されている。

しかし、下水道の供用開始から30年が経過していることから、今後、下水道管や機器の故障が懸念される。このような事態に備えて予算編成を行ってもらいたい。

また、未納者が前年度より増加していることから、今後、ほかの会計の未納者も含め、



▲決算審査特別委員会

■有線テレビ事業会計

審査した委員…船木昭和
酒井隆幸

歳入歳出ともに計数に誤りなく適正に処理されているが、未納者が前年度の3件から今年度は7件と増加している。前年度、今年度とも1件も徴収ができていない。

担当課では納付のお願いにまわったとの話だが、結果が

どのように対応していくかを話し合っていたきたい。

伴わない状況である。
いつ誰が納付のお願いに行ったのかを記録し、未納者が減少するように努めてもらいたい。

■介護保険会計

審査した委員…嶋崎義人
守屋保志

平成28年4月時点のわが国の高齢化比率は27%、わが丹波山村においてはその数字は倍近い48%に跳ね上がる。約2人に1人は高齢者という超高齢化自治体である。
1億円超という大きな事業であるが、どうしても必要な経費と認識する。

社会福祉協議会には改めてきめの細かい介護をお願いする。

■温泉事業会計

審査した委員…守屋富重
守屋徳重

開業してから18年が経過して

温泉、道の駅

SNSなどでPRを

いるが、丹波山温泉のめこい湯の施設は清潔で職員の接客の良さと泉質の良さは近隣にない素晴らしい施設であり、これも職員の平素の努力によるのめこい湯の魅力と集客力であると思われる。

しかし、温泉利用客数は減少傾向にあり、平成27年度に8万3451人であった利用者が平成28年度には8万1761人となり、1690人の減少となっている。
丹波山温泉のめこい湯は村の大切な雇用の場となっているが、村の財政が厳しい中2900万円を繰り入れている状況も事実

であり、収支の改善に取り組んで行かなければならない。

温泉利用客を増やすこと、道の駅に立ち寄ってもらう観光客を増やすことを検討し、SNSなどの電子媒体を十分活用しながら、今後もなおPR活動に一層の努力をお願いする。

■介護サービス事業会計

審査した委員…嶋崎義人
守屋保志

社会福祉協議会に委託している介護予防サービス計画作成委託料としての支出は123千円であった。

■後期高齢者医療会計

審査した委員…舩木昭和
酒井隆幸

歳入歳出とも計数に誤りなく適切に運営されているが、事務の年金特別徴収の二重還付により1200円の収入未済額があった。1200円と少ない額ではあるがしっかりとチェックしていれば起こらないミスである。

今後はこのようなミスが起これらぬよう業務に努めていただきたい。



▲舩木昭和議員



▲守屋富重議員



▲酒井隆幸議員



▲守屋富重議員

一般質問

守屋保志議員



村民からの陳情や要望及び議会からの提言、答弁内容に対する執行機関の取り組み方について

一般質問とは、議員が議案とは関係なく、行政全般にわたり村長の考え方や村政の執行状況について説明を求めたり所見を問いたすものです。9月定例会では、守屋保志議員が「村民からの陳情や要望及び議会からの提言、答弁内容に対する執行機関の取り組み方について」と「温泉施設改修工事中の職員及び従業員の処遇並びに道の駅と温泉施設の管理運営について」の2件の質問を行いました。要約してお伝えします。

守屋保志 村民からの陳情や要望及び議会からの提言、答弁内容に対する執行機関の取り組み方について、村長に伺います。

第一に、村民からの陳情や要望については、どのような形式で集約し、整理を行っているのか。

第二に、議会で承認され予算化された事業、また議会定例会、臨時会で実施をする旨答弁した事業は、どのような方法で執行を管理しているのか伺います。

村長 一点目、村民から寄せられる陳情や要望は、原則として担当課において対応することとしております。内容にもよりますが、担当者が説

明することで解決する場合は、それ処理は終了となります。

解決のために予算が必要な場合や担当課の判断だけでは解決が困難な場合は、村長に内容説明、または相談に来ることや、起案書により決定を仰ぐ場合もあります。

しかし、どのように集約して整理を行っているかについては、それらを一括して取りまとめる部署が設けられていないこと、また事案ごとの処理を完了した時点で完結していることから、集約及び整理をしていないのが現状です。

二点目、議会で承認いただき予算化した事務事業については、そのことを所管する課が当該年度内に確実に執行することが責務であると考えております。

また、議会の答弁の中で実施や処理を約束したものについても同様であり、それぞれの職員が遺漏の無いように対応しているものと考えます。

守屋保志 具体的な説明を求めたいので、総務企画課長に伺います。

各案件について、作業計画及び実施に向けた行程は立案されていますか。

総務企画課長 現在のところ立案していない状況です。

守屋保志 各案件ごとの実施結果に

ついて、分析、検証、改善事項の記録を残していますか。

総務企画課長 各事業の分析、検証は基本的に行われていません。

大きな事業になりますと、村長に対して起案がされますが、事業が執行されればそれで終了となりますので、記録もとっておりません。

守屋保志 担当課内、さらに役場組織全体で情報の共有は行われていますか。

総務企画課長 担当課内では課長までは情報共有していますが、ほかの課との情報共有となると、すべて行われていないのが現状です。



▲新製造工場

未実施の事務事業は

早急に執行できるような努力を

守屋保志 陳情や要望を申し出た村民や提言をした議員に対して、経過説明や回答を行っていますか。

振興課長 現在取り壊しの準備を進めている段階です。設計も並行して進めていますので、その後に業者選定に入ります。

総務企画課長 基本的には行うことになっていますが、現実問題として報告がないという意見もありますので、完全には徹底されていないのが実情です。

守屋保志 年度末に完成する目処が立っているという理解でよろしいですか。

守屋保志 必ず年度内に完成して、来年度は当初から移住希望者に向けてPRできるように期待しています。また、私からの質疑で、観光施設無線LAN構築工事についてWiFi導入施設の確認、調査について質疑を行いました。当時の担当課長は「予算がとおり次第、速やかに確認と調査を行う。」と答弁されましたが、現状どのような状況ですか。

守屋保志 いくつかの事例をあげて各担当課長に伺います。

6月定例会で酒井議員から空き家対策の委員会設置について要請があり、当時の担当課長は「設置に向けて取り進む。」と答弁されました。その後の対応についてお答えください。

村民の信頼を失いかねるので

早急に改革してもらいたい

住民生活課長 今現在進んでおりません。申し訳ありません。

振興課長 現在検討を重ねています。高価なものだけに慎重に協議しているところです。

振興課長 現状では委員会の設置は進んでいない状況です。

守屋保志 同じく、嶋崎議員から高尾地区の5棟の定住促進住宅の建設に関して、着工と完成時期についての質疑があり、当時の担当課長は「契約締結後、地目変更を行った後、設計を実施し、完成は年度末を目標に取り進む。」と答弁されました。その後の経過説明を求めます。

守屋保志 3ヶ月経っても何もしていないという答弁ですが、早急に執行できるように努力してください。

守屋保志 これも3ヶ月経っていませんので、従事者の安全面からも早急に対応していただきたいと思えます。

さらに、薪搬出用の重機、グラブプル購入の件ですが、当時の担当課長は、「高価な重機なので購入に際しては十分に検討し、機種の選考に対しても慎重に行う。」と答弁されましたが、現在どのような状況にあるのか説明を求めます。

さらに、一般質問においてグリーンロード周辺の整備状況に関連して質問しましたが、問伐に協力してくれた地権者への作業完了の報告、現場の確認をしてもらい、その地権者からどのような評価とご意見を頂いたのか教えてください。

また、今後のグリーンロードの整備計画についても伺います。

振興課長 地権者からの評価を伺うことですが、まったく進んでおりませんので、現在その準備を進めています。今後の問伐予定ですが、今年度は村の予算計上がないことから森林組合と協議して、前年度施工した近くから実施できるよう検討を重ねるところです。

守屋保志 地権者の現場確認はすぐにも対応できることだと思いますので、今まで3ヶ月間ほったらかしにされたことは残念です。

土地交渉とか事業展開において、地権者からの信頼を失う原因のひとつになっていると思えますので、早急に改革してもらいたいと思えます。

また、上組地区の防火水路が台風の影響で水が出なくなり、役場に修理依頼したところ、既に1ヶ月経過したにもかかわらず何の措置もされず、状況の説明もないとのことでした。

消防団副団長としても防災対策上あつてはならないことですので、このような状況になった経緯と今後の対策についてお答えください。

総務企画課長 お盆の頃に報告を受けています。現地確認はしておりますので、早急に対応するようにします。

進行管理規程を制定し 事務事業の執行を管理します

守屋保志 これまでの答弁をまとめると、陳情や要望を一括してとりまとめの部署がなく、各案件の集約、整理も行われていない。作業計画、実施に向けた工程の立案も行っていない。実施結果の分析、検証、改善事項の記録もない。組織全体としての情報の共有もされていない。村民や議員への説明や回答もほとんど行われていない状況です。

これら実例を踏まえて、総合的に判断しても、村民との信頼関係を築くことはありえないことだと思えますし、さらに不信任感が増していく原因だと思えます。

村長におかれましても、執行体制の実情を理解されたと思いますので、その状況判断と今後の方針、対策について明確にお答えください。

村長 村長に就任して約5ヶ月が経過しました。これまで、役場の事務事業によっては滞っているものがあるのではないかと不安もありましたが、これまでの質問内容と各課長の答弁を聞く中で執行状況を確認いたしました。

職員も様々な事務事業を抱える中で、重要な事業にあつては面倒な交

渉や手続きが必要なものを後回しにしている傾向が見受けられるため、丹波山村事務事業進行管理規程を制定いたしました。

この規程は事務事業が予算化された段階で、村長が事務事業を指定し、執行状況を把握し、執行上の問題点がある場合にはこれを明らかにして、計画通りに進行するよう管理するものですが、ご指摘の状況やこの5ヶ

やらない理由より、やる理由を

言い訳よりも可能性を語れ

月間の状況を勘案し、年度途中ではありますが、今月から運用することになります。

6月の所信表明でも申し上げましたが、やらない理由よりもやる理由を、言い訳よりも可能性を語れる職員を育成するため、この進行管理規程を活用し、重要な事務事業に遅れや未執行が無いようにしていきたいと考えております。

守屋保志 村長から大変素晴らしい答弁をいただきました。



▲答弁する船木良教村長

職員の方々も忙しいのは理解しますが、村民第一の村として、一生懸命村長を支えるよう努力をしていただきたいと思えます。

最後に要望ですが、今年度の進行管理規程の対象事業、来年度の予算編成の際に対象とする事業の一覧を資料として提出を求めますが、いかがですか。

村長 この度制定した進行管理規程は、当初予算で事業化された事業や翌年度以降に計画されている事業を対象

にするものですが、今年度の事業についても年度途中ですが指定することとし、現在、指定作業を進めています。要望については、ここで対象にしたものを、3月議会では翌年度の対象事業の一覧を提出いたします。

事務事業を執行する上で、職員の努力だけでは解決できないことも予想されます。このような時には議員各位にもご協力いただけますようお願いいたします。

守屋保志 非常に決意ある答弁だと思います。

私たち議員も、役場のあらゆる案件があれば、議員全員が執行機関と車の両輪になって協力したいと思えます。

温泉施設改修工事中の職員及び従業員 の処遇並びに道の駅と温泉施設 の管理運営について

守屋保志 温泉施設改修工事中の職員及び従業員の処遇並びに道の駅と温泉施設の管理運営について、村長に伺います。

一点目、温泉施設改修工事期間中の職員及び従業員の処遇については、どのようなお考えであるのか。

二点目、道の駅及び温泉施設のリニューアル後の管理運営については、どのように考えているのか伺います。

村長 一点目、温泉施設の改修工事期間中の営業ですが、露天風呂を除いて来年1月7日までは営業を続け、翌日の1月8日から2月末日までを全館休業とする予定です。



▲質問する守屋保志議員

休館中の従業員の処遇については、研修や知識向上のための絶好の機会ですので、一部給料の保障をしながら、同様の施設への視察、異業種への派遣、接遇研修の実施、資格取得支援などの様々なメニューを検討しております。

リニューアル後には施設も従業員

道の駅、のめこい湯の

通年営業、営業時間延長を検討

な角度から検討し、実現したいと考えております。

お客様がくつろぎ、満足してお帰りいただけるおもてなしを提供できる管理運営をしたいと考えております。

守屋保志 研修や視察、資格取得メニューなど、従業員にはいつごろ提示される予定ですか。

総務企画課長 来週には工期等の打合せがあるので、その後に従業員に方針を伝える予定です。

もワンランク上に生まれ変わっていただくと考えています。

二点目、施設の管理運営については、道の駅、温泉ともに通年営業、営業時間の延長ができないかと考えています。

道の駅には、遠路お越しになられたお客様に対しておもてなしをする使命と義務があると思いますが、従業員確保、費用対効果の問題など克服すべき課題があるのは承知しております。

道の駅と温泉施設の管理を別にすることや指定管理者制度の導入、一部外部委託なども視野に入れ、様々

守屋保志 資格取得メニューの中で必ず受講しなければならぬ、または受講させたい項目はありますか。

総務企画課 基本的にお客様商売ですのでスパーなど企業研修、言葉づかいも問題になっていますので接遇研修など、内容については現在検討中です。

副村長 必ず受講しなければならぬ研修項目は接遇で、講師に来ていただくのか、職員を派遣させるかは検討中です。

守屋保志 道の駅の通年営業は、すぐの実施することはできないのですか。

総務企画課長 定休日のない道の駅がすべてではありませんが、丹波山の交通量から考慮すると、毎日営業することが必須であると思っています。

すぐには従業員の確保等が必要ですので、今年度中、改修工事が終わる頃には体制を整えたいと思います。

守屋保志 指定管理者制度を導入した場合、従業員の身分はどうなりますか。

副村長 指定管理者制度とは、基本的に指定管理者にすべてお願いすることになります。従って営業収入も指定管理者の収入となります。

従業員の身分は、役場のパートから指定管理者の従業員に切り替わるのが一般的ですが、指定管理者制度を導入する際の条件として、今の従業員はそのまま引き継ぎ、給料は現状かそれ以上として指定管理者を募集するのが一般的です。

守屋保志 道の駅と温泉施設の管理を別にした場合、責任者は別々に配置するお考えですか。

副村長 仮定の話になりますが、どちらかに指定管理者制度を導入した場合には、責任者も別々になります。

委員会レポート

各委員会とも、今後も引き続き議会閉会中の継続調査及び委員会活動を実施するための申し出を議長あてに提出しました。

議会運営委員会

委員長 守屋保志
副委員長 嶋崎義人
委員 酒井隆幸

議会運営委員会では、8月24日に委員会を開催し、平成29年度の議定例会の会期日程を次のとおり決定しました。

出席者は委員全員と白木議長、提出議案説明のため舩木村長、原島副村長、木下総務企画課長が出席しました。

なお、一般質問の質問形式を、今までと同様に一問一答方式とし、通告時間を6分と定め、質問回数制限をせずに、納得いくまで質問できるように変更しました。

■9月定例会

9月13日から9月22日までの10日間
(一般質問の通告日は9月4日まで)

■12月定例会

12月8日から12月17日までの10日間
(一般質問の通告日は11月29日まで)

■3月定例会

3月7日から3月16日までの10日間
(一般質問の通告日は2月26日まで)

総務教育常任委員会

委員長 守屋徳重
副委員長 舩木昭和
委員 守屋茂久
委員 守屋保志

総務教育常任委員会では、9月1日に委員会活動として米軍横田基地の視察研修を行いました。

参加者は、守屋茂久委員を除く委員全員、通訳として野崎教育長、サポートとして事務局の守屋剛君が行いました。

■視察の目的

近年のグローバル化の中で、小学校から国際化教育が始まりましたが、丹波山村においても英語教育の推進を特色ある教育に位置づけ、小学校ではイングリッシュタイムを、中学校では全校英語などの一斉的な学習を充実させています。

米軍横田基地の協力を得て、児童生徒を受け入れていただき、学習した英語を実際に使い、アメリカの生活を体験させることが丹波山村の小中学校児童生徒の教育の場としてふさわしいかを確認することを視察の目的といたしました。

厚生経済常任委員会

委員長 酒井隆幸
副委員長 守屋富重
委員 白木昭一
委員 嶋崎義人

厚生経済常任委員会では、8月28日に委員会を開催し、平成29年度の議員派遣の件について次のとおり決定しました。

視察日 10月25日～27日

視察先 北海道音威子府村

参加者 全議員



▲米軍横田基地の視察研修にて

村議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は12月8日の開会を予定しています。村議会は、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

村議会のテレビ放映について

丹波山村CATVでは、村議会の模様を放映しています。放映日等は防災無線でお知らせいたします。

詳しくは、丹波山村議会事務局 電話 0428 (88) 0211